

福島第一原子力発電所 3号機原子炉格納容器内取水設備の 対応状況について

< 参 考 資 料 >
2 0 2 2 年 4 月 4 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

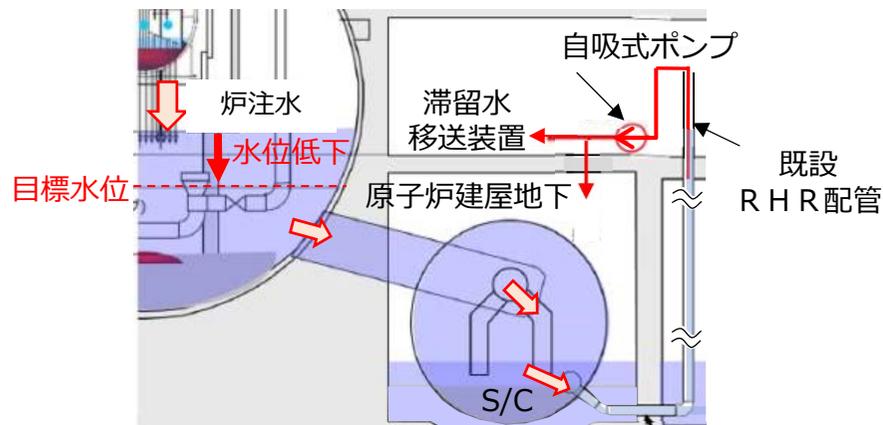
【概要】

○ 3号機原子炉格納容器（以下、PCV）については、耐震性向上を目的に以下の通り段階的に水位を低下することを計画しています。

STEP1：圧力抑制室（以下、S/C）に接続する既設配管を活用し、自吸式ポンプにより排水
【目標水位：原子炉建屋1階床面以下】

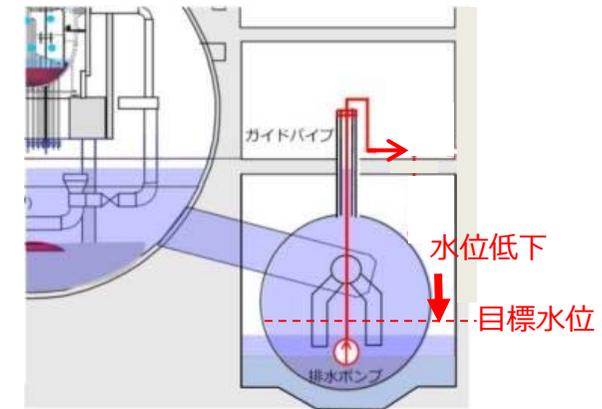
STEP2：ガイドパイプをS/Cに接続し、S/C内部にポンプを設置することで排水
【目標水位：S/C】

ステップ1（目標水位：R/B1階床面以下）



既設配管を用いたS/C内包水の取水イメージ

ステップ2（目標水位：S/C下部）



ガイドパイプによるPCV(S/C)からの取水イメージ

<以上、2021年11月25日までにお知らせ済>

○STEP1の実施に向けて、PCV取水設備（ポンプ、配管、弁等）の設置を2021年10月から開始しました。

○今後予定している使用前検査の事前準備として、3月28日から4月4日にかけて、ろ過水を用いて取水ポンプの運転確認および流量調整弁の動作確認等を実施し、異常がないことを確認しました。本結果を踏まえ、明日（4月5日）から4月下旬にかけて、以下の通り、S/C保有水を用いた機器の動作・運転確認を実施する予定です。

- ・移送先である3号機原子炉建屋地下(トーラス室)および滞留水移送装置への送水確認
- ・PCV取水設備の運転モード毎（PCV水位低下/水位維持等）の動作確認/流量調整

○本作業を実施するにあたっては、プラントパラメータの確認等を行いながら、安全に配慮し、慎重に実施してまいります。

【スケジュール】

	2021年		2022年			
	11月	12月	1月	2月	3月	4月
①取水点の構築		■				
②配管/取水ポンプ/電気・計装ケーブルの設備設置	■					
③試運転						■